



# 杉山たかのり ニュース

市議会内 日本共産党市会議員団控室 Tel.35-3368

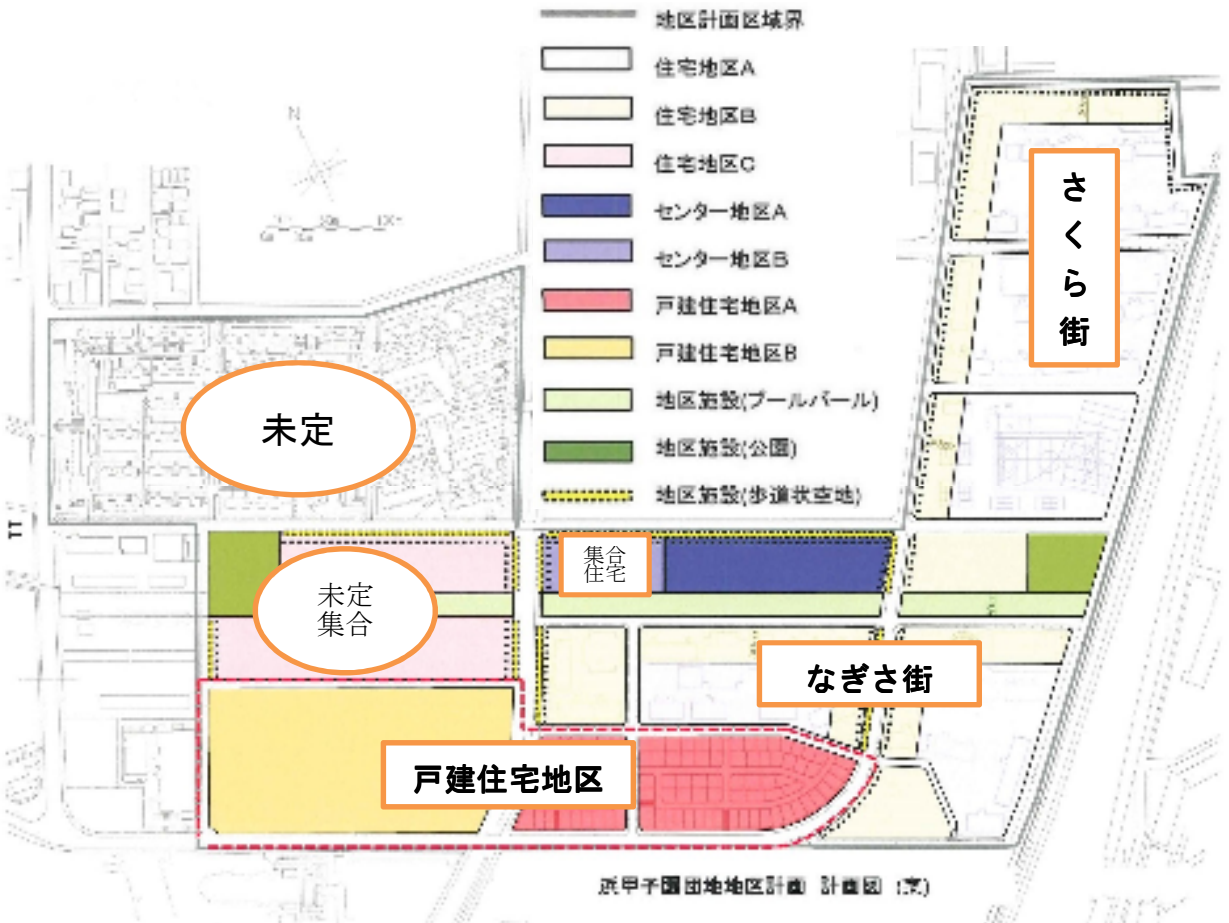
自宅 西宮市津門仁辺町5-21 Tel・Fax35-1682

ホームページ <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログ・ツイッター [杉山たかのり](#) フェイスブック [杉山孝教](#) で検索を

## いまだに全貌見えぬ浜甲子園団地

浜甲子園団地の建て替え事業がはじまり 15年が経過し、さくら街(877戸)、なぎさ街(707戸)が建設。最南側には戸建住宅地区(103戸+150戸)が示されています。しかし、東部に集合住宅が予定されていますが、URか民間かは未定で、来年度決定予定。そのため、北西部分の建て替えは、いまだ計画が示されず、建替え用の種地も未定です。また保育所や幼稚園はどうなるのかも明確ではありません。当初から「全体像を示してほしい」という住民の要望はかなえられず、URが主導するまちづくりになっています。



# 特別徴収税額決定通知書に個人番号記載 各事業所へは“普通郵便”で郵送

6月に西宮市役所から各事業所に市県民税の特別徴収税額決定通知書が郵送されますが、今年はその決定通知書にマイナンバーが記載される見通しが兵庫県商工団体連合会の自治体アンケートで明らかになりました。

杉山議員の調査は以下のとおり。阪神各自治体でマイナンバー記載の方向。法律にもとづき、西宮市も記載予定。3万超の事業所には普通郵便で郵送を予定。「必ずしも書留でなくてもよい」との政府通知にもとづくもの。

マイナンバー制度は、国民にとってほとんど利便性がなく、マイナンバーカードも普及されていません。それどころか、個人情報流出が懸念されており、自治体による管理は万全を期す必要があります。市内各事業所でマイナンバーの管理は万全かときくと「つかんでいない」とのこと。商工会議所や納税協会では話はしたが、市からはこれまで広報用のチラシも送ったことがないとのこと。東京23区ではマイナンバーの記載をしない方向が示されており、マイナンバー記載の通知書を普通郵便で送るなどあまりにも危機意識に欠ける対応と言えます。

## 国保で調整交付金の算定ミス 国保基金から10億9000万円、国に返還

国民健康保険では、市町村間の財政力の不均衡を調整するため、不足額に普通調整交付金を交付しています。今回、西宮市の普通調整交付金の算定額と兵庫県の算定額とのかい離が大きいことから、西宮市の算定プログラムに誤りがあることが判明しました。それによる2011年度から2015年度の5年間の超過交付額は約10億9000万円、国に返還します。約27億円ためこんだ国民健康保険財政安定化基金を活用します。

日本共産党市議団はここ数年で基金が27億円にもなり、国保会計の見込み違いを指摘し、基金を保険料引き下げに活用すべきと要求してきました。3月議会には保険料引き下げに活用できるよう基金条例の改正が予定されていますが、見込み違いではなくプログラムミスとはあまりにもずさんな会計と言わなければなりません。

## 3月定例会が2月21日から、新年度予算案は14日発表

2月21日から西宮市議会3月定例会がはじまります。2月14日には議会運営委員会が開催され、2017年度当初予算案が発表されます。日本共産党市議団は代表質問に野口議員、一般質問に上田、佐藤、杉山各議員を予定。